



花梨
(かりん)

花言葉…努力、唯一の恋

1000年以上前に日本に渡来。実は香りよく、のどの薬として有名。「カリンポリフェノール」という成分を含んでおり、のどの炎症をしずめて風邪やぜんそくのせきを止め、たんを取る。中国ではそのいろいろな効用から「杏一益、梨二益、カリン百益」と呼んでいる。実はかなり固くて酸味が強く、そのままでは食べられないので、ハチミツ漬けやジャム、果実酒などに用いられる。

花のお便り

2011.4 No.58

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
<http://www.miyazaki-p.co.jp/>

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

日本の四季の中で誰もが待ちこがれる春。そんな春を待ち望む3月11日の午後、その希望は一瞬の内に打ち砕かれました。東北地方を中心としてマグニチュード9.0の地震と10mを越す津波に、なすすべもなく立ちつくす住民。遠く離れた東京では、刻々と伝えられる津波の映像。自然の底知れぬ脅威に打ちのめされてしまいました。救いは、世界各国からの支援、そして日本各地からの善意の力です。何かしなければと考えるのは、多くの日本人の共通の気持ちです。

義援金やボランティアも重要ですが、簡単にできることから実行しましょう。



自動車のエコ運転のすすめ

全国的にガソリンが不足し、被災地では復興の大きな障害になっています。

首都圏でも買い占めによりガソリンが不足し、産業活動にも支障をきたしています。

まずは不要不急の自家用車への給油を止める事が最も重要です。そして、ドライバーはエコ運転を心がけましょう。①エコドライブのスイッチを入れる。②発進時はゆっくりアクセルペダルを踏み、徐々にスピードをあげる。③平坦な道では、アクセルペダルから時々足を浮かす。④信号が赤の時、踏切の遮断機が閉まっていることが認識された場所から、ゆっくりアクセルペダルから足を浮かせ、徐々にブレーキを踏み止まる。⑤急加速、急ブレーキは行わない。⑥車間距離を通常よりとり、ブレーキを踏む回数を減らす。⑦スピードは制限速度以下にする。⑧遮断機の閉鎖、赤信号が長い場合はエンジンを切る。⑨車内にあるゴルフバックなどの重量のあるものはおろす。⑩気持ちをおだやかにゆったりした心で安全運転を。以上のことをするだけでも、約20%のガソリンの節約ができます。



食品、日用品の過度なまとめ買いはやめましょう。

地震発生当初、被災した人のことを考えず、誤った情報が飛びかいました。地震が起きた3月11日の翌日には、日常的に車の運転を必要としない人も、ガソリンスタンドに並ぶ車の列。スーパーには食品や日用品などを買求める人の波、買われたものの多くは、被災地でも必要な物資です。おにぎりを一日一個で頑張る被災者を思いやる気持ちが必要です。

